



えんだより

令和6年1月9日
中道山こども園長
五十嵐雅樹

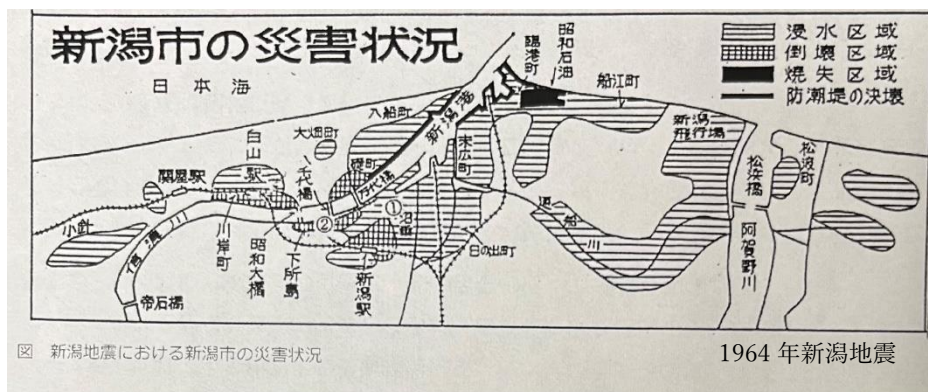


図 新潟地震における新潟市の災害状況

1964 年新潟地震



出典

図1 (右図) <http://ascii.jp/elem/000/000/455/455932/index-3.html>

図2 (上図) 饒村曜(2012): 東日本大震災・日本を襲う地震と津波の真相. 近代消防社

地震と津波、新潟地震から学ぶ

新年早々襲った能登半島地震の全容は未だ判明しません。被害にあわれた方には心よりお見舞い申し上げます。

今回の地震後、緊急メールを配信し安否確認を、開園の4日には本園の避難方法をお知らせしました。災害時は、メールでの送受信になると思いますのでよろしくお願い致します。

今回の園だよりは、防災の観点から地震について考えてみます。

地球は十数枚の硬いプレートの上に大陸や海洋がのっており、それぞれの方向に移動しています。特に日本列島は図のように四つのプレートがぶつかり合う所なので地震が多発します。東日本大震災は、太平洋プレートが北米プレートの下に沈み込む時起こりました。今最も恐れているのは南海トラフで起こる地震です。

日本海側は大陸プレート同士がぶつかり合う所で、震源が陸地近くで浅く、逆断層が多いと言われています。今回の能登半島地震M7.6も、海岸が隆起し津波も一分後に来ていたようです。

一九六四年新潟県沖でM7.5の地震が起こり、死者二六八人、全壊家屋八六〇棟、浸水家屋一万六〇〇棟の大きな被害が発生しました。竣工からわずか一ヶ月の昭和大桥が倒れ、近くでは臨港の昭和シエルの石油タンクが延焼しました。

今回の能登半島地震でも、特に新潟の西区は液状化の被害が深刻ですが、図2のように新潟地震でも倒壊した家屋の多くが液状化によるものです。津波の影響などによる浸水の被害は、船江から飛行場・通船川沿い(木戸から山の下)に広がっており、市内の広範囲にわたっています。

これらの過去の教訓を踏まえ、各地のハザードマップがつくられているので、今一度自身の場所を確かめ災害に備えてください。

* 今回の能登半島地震により、特に謎が多い日本海側の調査研究が進み、防災・減災が進むことを願ってやみません。

1月の行事予定

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月
交通安全教室					布団持ち帰り		以上児誕生会					未満児誕生会		避難訓練	サッカー教室				ぶくり(以上児)	英語教室							家庭保育の日			年始休業

❖ 2月の行事予定… 1日(木)英語教室、13日(火)サッカー教室、14日(水)リサイクル教室、16日(金)避難訓練、19日(月)未満児誕生会、21日(水)以上児誕生会、